



MIHARU
Rotary

2020-21三春ロータリークラブ テーマ
明るく・楽しく・元気に活動する三春ロータリー

クラブ協議会例会

令和3年6月3日（木） 12:30～ 場所：割烹 八文字屋

Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「我等の生業」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. クラブ協議会
8. 閉会点鐘

会長挨拶 山口 進

皆さんこんにちは。「明るく、楽しく、元気に活動する」三春ロータリークラブで、スタートした山口進年度も最後の月となり、例会も今日を含め残り4回となりました。今年度は、コロナ禍にあっても、郡山市の品川市長、かんの屋初見社長のゲスト卓話は出来ましたが、他の卓話は都合により出来なくなり残念です。これらの卓話は、山口晋司年度に引き継げればと思っております。

今回作成された50周年記念式典のビデオを見改めて、感動し各スタッフに感謝致します。この感動を皆で共有し、次年度以降の活動に活かして頂きたいと思っております。次年度、山口晋司会長に新たな企画を期待しております。今日の例会は、最後のまとめであります。今年度1年間を振り返り、実施来た事、出来なかった事、見直すべき事等、委員長さんを中心に整理して頂きたいと思います。なお、24日のさよなら例会は、久しぶりの同伴例会でありますので、より多くの参加を期待しております。以上会長挨拶とます。ご清聴有難うございました。



幹事報告 橋本 国春(代理)

1 地区史「10年のあゆみ」購入について

地区では、この10年間の変遷、東日本大震災の地区、クラブの活動記録をまとめた冊子を発刊する。今後の参考資料として活用できることから、各クラブ、会員で購入をして頂きたいとのこと。

単価 1冊 8千円 申込締め切り 6月10日(木) 来週の例会日

なお、案内書には、過去10年間に地区委員をされた方、ご購入をとの記載があります。



クラブ協議会

2020-21年度の三春RC各委員会の取り組み状況・反省等の報告をしました。

各委員会活動計画

□ 戦略計画委員会

会 長 山口 進
会長エレクト 山口 晋司
幹 事 川又 暉之

[方針]

クラブ創立51年目を迎えた今年度は、会員23名でのスタートとなり、クラブ創立以来最小の会員に危機感を抱くと共に、クラブ強化の必要性を改めて感じました。前年度の戦略計画にも掲げた「三春ロータリークラブ創立当時の会員数36名まで増強する。」ことの実現に向け、今年度も会員一丸となり新たな増強計画で、今後5年間で原点回帰を目指したい。現況の新型コロナウイルスの中での達成は非常に難しいですが、目標に向かって頑張っていきたい。

[計画]

1. 会員委員会を中心に、会員候補者の再リストアップと担当会員の割り付けを行う。
2. 職業分類を柔軟にし、多方面からのアプローチに努める。
3. 自己研鑽と出席率向上を図るため、ゲスト卓話例会を多く取り入れ「楽しく、明るく、元気に活動する三春ロータリークラブ」実現に努める。
4. 各会員が、積極的に行動できる事業と環境の整備に努める。

□ SAA活動計画

S A A 三條 安國
副SAA 増子 博保

昨年に引き続き SAAを担当することになりました。

「品位のある、和やかな、楽しい例会」を目標に、またゲスト、会員の方々へ良い印象を与えられるように、事前に例会の進め方を会長・幹事、各委員会との連絡を取り合っ、時間の配分を考えながらすすめてまいりますので、皆様のご協力をお願いします。

■ クラブ運営委員会

委員長(副会長) 橋本 紀子
各小委員会副委員長: 橋本 国春 佐久間 英一 藤田 勝壽
委員: 渡辺 浩 石橋 克郎

クラブ運営委員会の任務は、会長の本年度のテーマに沿うように、クラブの活動運営を実現していくことだと思います。

具体的には、クラブ管理委員会、研修委員会、会員委員会がそれぞれの活動をより効果的に運営できるよう、各委員長、委員を中心に話し合い、お互いに協力し合っ「明るく楽しく元気なクラブ」運営に貢献していきます。

□ クラブ管理委員会

委員長 福原 義守

クラブ管理委員会は、クラブの要として幅広い活動を担う委員会である。魅力あるクラブ活動が行われるよう各委員会との連携を密にしていかなければならない。今年度の山口進会長方針「明るく、楽しく、元気に活動しよう！」を受け、例会が学びの場であり、親睦の場でもあり、出席することが楽しみになる例会となるよう努力していく。

1. 例会運営

- ・新型コロナウイルスの感染防止の為、会場入口に消毒剤を置き、会員の消毒徹底を行う。
- ・SAAと協力し各委員会との調整を図り、円滑な例会運営につとめる。
- ・魅力ある人物の卓話が聞けるように企画し、年間6回のゲスト卓話を実施する。
- ・会員相互の理解と親睦を深める為、夜の例会を楽しく運営できるよう計画する。

2. 出席

- ・例会出席義務を理解し、出来る限りスケジュール調整をして、例会に参加して頂き、出席率UPを目指す。欠席となった場合にはメイクアップをし、出席率プラス他クラブとの交流を図りたい。
- ・従来通り、月末には翌月分の出欠予定表をファックスにて確認を行う。

3. プログラム

- ・年間プログラムは別紙の通り。
- ・毎月の理事会で2ヶ月後までの詳細を決定し、月末に翌月分をハガキで全員に郵送し周知する。

4. 会 報

- ・会報は、これまで通り速やかに作成し、会員全員にメールで発信し、クラブHP上に公開する。
- ・例会での発表者は、事前にデータで会報担当者にメール送信していただけるようお願いする。
- ・写真撮影は、出席したクラブ運営委員、または幹事が担当する。
- ・地区委員からの地区の活動情報等を伝えていただくために投稿を依頼し、より充実した会報作りとする。

5. 広報・公共イメージ向上

- ・地域にロータリー活動を幅広く伝えるために、地元メディア及びホームページやFacebook等SMSの活用で、クラブ内外への情報共有の手段としたい。
- ・地元団体との交流及びイベントに参加するなどし、ロータリー活動のPRを活発に行う。

6. 雑 誌

- ・「友の見どころ」で「ロータリーの友」の興味深い記事を紹介し、ロータリー雑誌を読む機会を増やす活動を継続する。
- ・会員に「ロータリーの友」等へ記事等の投稿を促し、より多くの人々に当クラブの活動内容を伝えるよう努めたい。

7. 親睦・家族

会員にとって魅力的で充実したクラブ作りには活発な親睦活動が重要と考える。山口会長の「明るく、楽しく、元気に活動しよう」という方針に沿って会員相互の交流が深まる活動を目指す意味で、夜の例会の回数は前年より多くなった。

◇会員及び会員家族との親睦を深めるため、お孫さんをはじめ家族大勢での参加大歓迎の下記企画を実施する。

- ・シュラスコ納涼例会(8月予定) ・クリスマス家族会(12月予定)
- ・ひな祭り例会(3月予定)

◇友好クラブ(八潮RC・春日部西RC)との交流プログラムを企画し、友好関係を深める。

◇来訪者への対応は、出来るだけ多くの会員が心のこもった歓迎の声掛けをし、係を決めておもてなしの心でエスコートする。

8. スマイルボックス

- ・スマイル募金は、社会奉仕活動の源泉であるので、少しでも多くのスマイル募金をして頂くようお願いし年間目標を達成できるようにしたい。
 - ・スマイルには、必ず何か一言書き添えようにし、白紙では出さない。
 - ・発表は、クラブ管理委員会全員で行う。
- 以上、会員の皆様のご協力をお願いします。

□ 研修委員会

委員長 白岩 良子

[方 針]

新会員及び入会3年未満の会員に対しロータリーの本質を分かりやすく伝える。三春ロータリーの活動、年間行事について具体的に伝える。

[計 画]

全会員対象に「四つのテスト」についての考え方を例会時に発表する時間を前期と後期に実施します。

[目 的]

今の時代に力強く対応できる職業意識を養うためと同時に三春ロータリー会員同士が切磋琢磨しながら信頼関係を深めるため。

□ 会員委員会

委員長 山口 晋司

[方 針]

毎年度委員会委員長を中心に、会員増強活動を実施しているが、会員増に届かないのが現状です。三春ロータリークラブの奉仕活動をパンフレット化し、多くの皆様に認知に努めたい。なお、入会候補者情報を管理し、会員相互で情報を共有し、入会候補者と意見交換に努めたい。

[計 画]

会員増強を純増2名以上とし、うち1名は女性の方を勧誘したい。

クラブ協議会

奉仕プロジェクト委員会

委員長(副会長) 増子 博保
各小委員会副委員長: 大塚 康範 市川 宏一 吉田 將史 嘉倉 睦雄
委員: 三條 安國 富山 和明 川又 暉之 影山 吉則

コロナ禍の中、以前のように、委員会がそれぞれ活発に活動するのは大変難しい状況ではありますが、地区の方針に沿いながら、地域の情勢を踏まえた上で、多くの皆さんに喜ばれ、少しでも三春RCの存在価値を高める為の活動を、実施してゆければと考えております。

職業奉仕委員会

委員長 石川 和広

世界的なコロナ旋風(暴風?、風邪?)が吹き荒れ、前年度は 東京オリンピックを筆頭にイベントがドミノ倒しの如く中止、又は延期になりました。ご多分に洩れず三春ロータリーのメインイベントであった50周年記念事業も今年度に延期され中心事業となります。

そこで今年度の職業奉仕委員会は、ロータリーの金看板であり根幹でもある「職業を通じて社会に貢献する」というロータリーの原点に回帰して各会員が「職業で奉仕する」にせよ「職業に奉仕する」にせよロータリーが機会の扉を開けるような職業奉仕を考える1年にしたいと思います。

[方針]

地区の職業奉仕委員会の活動計画に沿いながら

1. 他の委員会と連携して例会などを利用して企業者の経営理念等を学ぶ。
2. 50周年記念事業の年度でもありロータリー活動の広報も兼ねて前講座等も計画してみたい。

社会・国際奉仕委員会

委員長 影山 吉則

[方針]

地区社会・国際奉仕委員会の方針の1つである「奉仕の実践」に向けて取り組む。新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上の制限された活動になると思われるが、地元地域を中心に「出来ることからやる」をモットーに奉仕活動を行う。

[計画]

1. 地域奉仕活動の実施
 - ①エコキャップ回収事業の継続実施
 - ②各種清掃奉仕活動への参加(地域内での実施状況を注視しながら)
2. 2017-18年度、三春町宮グラウンドに贈った植樹(梅・桃・桜)の手入れ(腐葉土追加と施肥及び下草刈)
3. ガバナー月信「わがクラブ自慢 奉仕の実践コーナー」への寄稿
4. 地区社会・国際奉仕委員会セミナー(9月5日ビッグパレット)への参加
5. 世界的に関心が高まるSDGs(エスディージーズ)の勉強会を実施する

青少年奉仕委員会

委員長 宗像 俊樹

青少年の心身の健全なる育成、そしてロータリーに親近感を持ち、理解を深めてもらう為、各種少年スポーツ大会への支援を実施します。また、田村高校JRCインターアクト部とお互いの例会へ参加し、共同の奉仕活動を通して交流を深めたいと思います。活動計画に関しては、コロナ禍の状況ではありますが、計画は例年通りでおこないます。

1. 少年スポーツ大会の支援

- ・少年ソフトボール大会 ・少年フットサル大会
- ・全国高等学校選抜柔道錬成大会 ・少年剣道大会 ・田村支部春季中学校野球大会

2. 田村高校JRCインターアクト部へ活動支援及び交流

- ・ロータリーデーへのJRCインターアクト部員の参加
- ・ポリビアへ贈呈する楽器の洗浄・梱包共同作業の実施
- ・三春RCでのJRCインターアクト部員による卓話
- ・JRCインターアクト部の例会への参加

3. RYLAへの参加者派遣

- ・RYLAに対する理解を深める為、会員卓話を利用しクラブ内でPRする。
- ・JC、商工会青年部等へRYLAを「ロータリー主催の青年のリーダーシップを養成する公開講座」としてPRする。

財団・米山委員会

委員長 三瓶 一壽

●ロータリー財団

[方針]

ロータリー財団を活用した奉仕活動をもっと活発に行えるように、各委員会と協議して計画的で持続可能な行動計画を模索する。

[計画]

1. ファンドレイジング: 年次基金目標(@ \$ 150)/ 使途指定寄付(ポリオ @ \$ 30)
 - ・特にポリオプラスに傾注し、昨年の実績より工夫をもってアップする。
2. PHフェローやマルチプル間近の会員を押し上げる様に努める。
3. DDFを活用した奉仕プロジェクトを計画的なアイデアをもって検討・実施する。
4. グローバル補助金の活用について模索する。

●米山記念奨学会

[方針]

米山記念奨学会の活動についてさらに知るために全国の情報を集めて研究する。

[計画]

米山記念奨学会に対する地区目標額の一人15,000円の寄付額達成を目指して各位の努力を促す。



Smile BOX スマイルボックス

●増子 博保さん

5月13日に、初孫が生まれました。女の子です。

娘夫婦が「まどか」と名付けました。遅くなりましたがご報告、およびスマイルします。

孫は可愛いですね！

本日も多くのスマイルありがとうございました。

計 10,000 円

友好クラブの活動紹介

春日部西ロータリークラブ(埼玉) 令和3年5月29日(土)



国際ロータリー第2770地区米山記念奨学部門
2021学年度 米山記念奨学生入学式
陳 怡安(チン イアン)さん
素晴らしいスピーチでした。

